

名古屋丸の内ロータリークラブ Nagoya Marunouchi Rotary Club Weekly Report

例会会場：名古屋クレストンホテル
(TEL : 052-264-8000)

例会曜日：木曜日 12時30分
クラブ会報広報委員長：黒田 覇太郎
HP : <http://nagoya-marunouchi-rc.org/>

2023-24年度 R.I. テーマ
会長：ゴードン R. マッキナリー

Rotary
Club of Nagoya Marunouchi



世界に希望を生み出そう

承認
会長
幹事
事務局

1995.03.28
松尾 雄二郎
今村 昌根
名古屋クレストンホテル
1007号
名古屋市中区栄 3-29-1

TEL 052-263-1324
FAX 052-263-0730
E-mail seinan1@fancy.ocn.ne.jp

松尾 雄二郎 会長 年度目標 : 親睦、親睦、そして親睦、楽しんで 30周年につなげましょう

第1225回 例会 No. 1 令和5年 7月6日 (木)

- ロータリーソング 「君が代」「奉仕の理想」
- 出席報告 会員43名中25名出席
- 出席率 60.98% 出席計算人数41名
- ゲスト 青少年交換留学生
ヒルドウル リネーア ロビィーサ ウッコネンさん

会長挨拶

松尾 雄二郎



こんにちは。
いよいよ始まりました。
緊張しなければ、結構面白いこと言えるんですが、ここでは多分あまり面白って言えないと思いますが、1年間真面目にやっています。

2つ3つお伝えする前に、武山会長をはじめ、昨年度の執行部の

皆様、ありがとうございました。お疲れ様でした。
今年度の今村幹事、事務局の皆様、今日参加いただいている皆様には迷惑をかけると思いますけれども、一生懸命やりますのでお付き合いよろしく申し上げます。
会長を頼まれることは名誉なことですが、すぐに「やります」って言えない、何か嫌だなんて思う理由は何かなと思ったんですが、この会長タイムだと思うんですね。これがなかったら何回でもやってもいいかなと思います。この挨拶なしというのはダメでしょうか。ダメだと思いますので、毎回原稿を準備してやっています。たまに仕事の話混ぜたり、経済とか政治の話とか思いついたことと準備したことを混ぜて話していると思いますが、そういうことを話すと、「松尾は何を知っているんだ」とちょっと生意気な、分かったような言い方をすることも多いかと思えます。

でも、私は20数年前に商社マンで始めて、今の仕事に変わっていますので、ずっとそんなことばかり考えてやってきましたので、職業病みたいなものです。そこはちょっとご容赦いただきたいなと思います。あと言ったことに、例えば数字が絡んだり、立場が絡むと活字にすると、ちょっといけないこともあるので、話していることとウィークリーに載ることとちょっと違うかもしれませんが、安全のために原稿を必ず準備してこうと思えますので、そういう形で違ってもご容赦いた

きたいなと思います。

1年を始める時は、船出にたとえますね。みんなに応援してもらって、「向こうに着くといいですね」という話があると思いますけど、自分のイメージの中ですね。始まるぞって緊張感もあって、そんな気持ちもありますけれども、大海原に繰り出そうとか、そんなだいたいそれだの野心は少しもなく、名古屋港を2、3周するぐらいのつもりでやりたいと思います。しばらくして松尾年度が過ぎていった時に、振り返ったらまだ岸？そこ？みたいな感じかもしれませんが、そんな風に気取らずに、でも一生懸命、企画で楽しくやっていきたいと思えます。無事これ名馬と言われますので、風邪とか骨折とか、そういうことがないように、体調にだけは気をつけて、この会長タイム何とか頑張っていきたいと思えますので、1年間お付き合いよろしく申し上げます。

ニコBOX

- 松尾会長** いよいよ始まってしまいました。1年間頑張ります。宜しくお願いします。
- 今村幹事** この7月からの1年間、松尾会長のサポートとして務めさせていただきます。どうぞよろしくお願いいいたします。
- 新年度が始まりました！！
皆様 どうぞよろしくお願ひ致します。
本日は会長・幹事より年度方針のご報告がございます。
武山、川原、立石、後藤、山崎光代、恵利、杉江、田中、堀江亮介、西川、森田、古川、成田、亀井、高坂(敬称略)
長谷川さん お誕生日のお花をありがとうございます。
 - 理事役員就任祝い **松尾、今村、藤田、恵利、川原、加藤、小野、田中、岩田、水野、武山(敬称略)**
 - 委員長就任祝い
古川、磯部、山崎彰子、長谷川、後藤、亀井(敬称略)
 - ロータリーミーティング欠席 **川原、亀井、成田(敬称略)**

本日合計129,000円

7月の祝福

誕生日		結婚記念日
3日	石井 光さん	
7日	佐久間静憲さん	
13日	長谷川龍伸さん	
16日	山崎彰子さん 有沢祥子さん	

直前会長・幹事章贈呈

松尾会長より直前会長 武山卓史さんへ直前会長章、
今村幹事より直前幹事 加藤豊さんへ、直前幹事章が
贈呈されました。



青少年交換留学生お別れの挨拶

ヒルドウル リネアー ロビィーサ ウッコネン



今日はクレストンホテルで最後の例会です。何か悲しいです。
今日のスピーチはお友達と一緒に書きましたので、美しい文
章です。

私は小学生の時、日本語を習っていました。それ以外は
YOUTUBE で日本の動画をいっぱい見たり、日本の音楽を聞
いたり、日本のドラマやジブリを見たりしていました。
その時、私は日本や日本の文化をはじめ、考え方、言葉、
人々に恋に落ちてしまい、いつか日本に行くことが夢になり

ました。しかしながら、留学は経済的に不可能でしたので、私
は交換留学プログラムに夢を見ることしかできませんでした。
それでも私は夢を諦めませんでした。私は最初から日本と特
別な縁を感じていて、この夢が変わることはありませんでし
た。毎日留学プログラムを探してロータリーのプログラムに
決めました。

そして、私の夢が実現する瞬間に、私は人生の中で一度も験
したことがないことの感動的な思いを抱きました。この1年の
全ての経験を通じて、私にこの素晴らしい機会を追い求める
ことをいろんな面でサポートして支えてくれた私の両親には
心から感謝しています。フィンランドと日本のロータリーには、
1年間多くのことを助けていただきました。私のこの1年は5
年間をまとめたような濃密でいろいろある1年でした。私は日
本に来た時を今でも鮮明に思い出せます。

私はきっと一生忘れることはないと思います。セントレア空港
から初めて家まで車で帰り、初めて一緒にご飯を食べ、初め
て家族のみんなを見たとき、初めて家や自分の部屋を見た
時、全ての音や香り習慣は全て私の大切な思い出であり、初
めての日本の思い出です。

他にもロータリーの方や他の留学生、そして学校ももちろん
大切な記憶です。たくさんの初めての記憶がここには詰まっ
ています。しかし、最初の数ヶ月は学ぶことや新しい環境に
慣れることが多く、私にとってつらい時期でした。私は毎日5
時半に起き、帰宅は夜の8時でした。

私は簡単な日常会話しかできず、気温、食事の時間、長時間
の学校、新しいことばの聞き取り、このほか、目新しい文化や
作法に適應するのは時間がかかりました。私は11月くらいに
精神的に不安定になってしまいました。ひとりの人間として、
私自身の大きなプレッシャーと期待に負けてしまい、上手に
できなかったと思うと大きく落ち込んでしまいました。

考えすぎ、心配しすぎ、頑張りすぎ、できないことを上手に自
分の気持ちを伝えることができないというような事柄から、私
にとっては大きなストレスになりました。しかしながら、今思え
ば今年に入ってからこれらの悩んだことは全て必要なことであ
ったと思っています。

自分自身を納得させたり、自分の思いを他人に伝えたりする
には時間が必要だったし、その悩んだことが後になって私を
正しい道に導いてくれたのだと思います。間違っているでも大
丈夫だし、私が一生懸命やっている事をみんなはわかってく
れているということに気がつきました。

私は分からないことは聞くようにしました。そうしたらいろんな
ことが良い方向に向かい、ほとんどの事柄に適應できるよう
になりました。春休みが終わって学校に通い始めた頃、私自
身は何かが変わったと感じました。

その時が私は日本での生活に完全に慣れたと実感した瞬間
でした。学校のクラスメート、先生、それにホストファミリーの
人達にうまく話したり聞いたりしているよと言われました。み
んなとも話し合ったり、自分自身と向き合ったりすること全て
が私を幸せにしてくれると気付けたのは、本当に大きなこと
になり、自分の能力をより多く活用し、言葉を理解し、これか
ら全ての経験を通じて私を支えてきてくれた人達に対して感謝
することを教えてくれました。

この1年、私は多くの場所を旅行しました。例えば、京都、大
阪、白川郷、奈良、滋賀、長野、広島、岩手、仙台など。特に
私は宮島や広島が一番好きでした。私は日本歴史や宗教、

地域についても多くのことを学びました。



そして、私はロータリーの方や他の留学生ともいろんな思い出ができ、ホストファミリーも私は行きたい場所に連れて行ってくれる優しい方々でした。皆さんの親切心に感謝します。日本の高校での生活は、私にとってとても貴重な体験でした。日本の高校のシステムに直接触れて、みんなの高校と比べることができました。

特に違いが見られたのは、制服を着ること、弁当箱を持つこと、毎日朝と放課後に SP があること、部活や、塾があることなどです。初めの数ヶ月を乗り越えてから毎日学校に通うのがとても楽しかったです。このクラスは毎日の想像をはるかに超える素晴らしいクラスでした。

こんなにも成長できて、こんなにもたくさんの素晴らしい人に出会えて、私は本当に恵まれていると思います。私にとってずっと夢だった1年が終わろうとしています。

これまでのことを思い返すと感慨深いです。人生のうちでも特に大変後、精神的にも身体的にも母国を離れてやっていけるか分からないのが、それでも機会を無駄にしないと決めて頑張り切ることができました。私が学んだのは、忍耐、ストレス管理、コミュニケーション気遣い、違いを理解すること、そして何よりも優しさです。

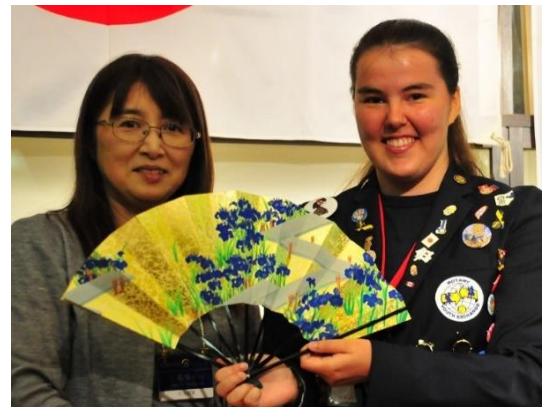
たくさんの人にお世話になったので、私はもっと成長したら同じように優しさを届けて、この10代の時期に私がよくしてもらえたのと同じように人に接していきたいと思っています。忘れられない思い出と学びと笑い涙と新しい友達や親しい関係に接した一年でした。

お世話になった全員に、今までの全部の感謝の気持ちを伝えたいです。これまでにしてくれたこと、ありがとう。優しさに愛情に気遣いにおもてなしにその存在までありがとう。あなたがあなたでいてくれてありがとう。この1年とその間に出会った全ての人のことをずっと忘れません。以上です。

松尾会長より、最後のお小遣い贈呈



カウンセラーの立石さんより、クラブからの記念品をお渡し頂きました。



記念品「名古屋本丸御殿 扇子」裏表あります。



例会場で使用していたウエルカムボードも
お土産にお渡ししました。



会長年度方針

松尾雄二郎

今年の年度方針を説明いたします。

国際ロータリーからは、私流に理解しますと、ガバナーがおっしゃっている事は、情けは人のためならず。

2760地区の酒井ガバナーの1番おっしゃりたい事は、温故知新だと理解しております。

ガバナー補佐は、名駅ロータリーの藤井さんで、藤井さんは住職さんです。またガバナー補佐訪問等がありますので地区方針をお伝えいただけるとと思います。

クラブの年度目標は「親睦、親睦、そして親睦。楽しんで、30周年に繋げましょう」。昭和のキャッチフレーズようにさせていただきました。ここ数年執行部の方がコロナ禍の中いろいろご苦労されてきましたが、ついに5類に分類が変わりました。コロナ禍がなくなったわけではありませんが、感染法上の扱いが変わるのは大きいと思います。先輩方が築いてきた歴史、イベントをそのままはできませんが、今年1年は外部卓話や夜間例会の復活、また、親睦イベントをできるだけ増やして、皆様の笑顔が見られる機会を増やすことに注力していこうと思います。その中で、3つのお願いと言う形で、方針というよりお願いにしました。

まず出席率です。今日は60%と高かったのですが、過去を振り返って60%と言うのはまだ少ないのではないかと思います。でも楽しくなければ来たくもないでしょうし、「来い、来い」と言ってくるものではないと思っています。

私からのお願いは、どうぞご飯はどっかで食べるのだから、木曜日はできるだけみんなで食べましょうと、それだけ松尾がお願いしたと、心の隅にちょっとでも置いといていただけると、去年より1回でも多く出てきてくれるのではないかなと。そういったとき執行部は、少しでも楽しめるような機会となるよう、心がけてまいります。

そのために具体的なお願いがあります。同好会のことを始める前にいろいろお願いをしました。ゴルフをしない方、麻雀をしない方、いろいろあると思いますが、おいしいものを食べるこぐらいは誰でもできると思いますので、美食の会と言うのを無理矢理募集しました。20名いらっしゃいます。これから先着順でいくつかのご案内をしますので、どれか1つ年に1回

出ていただきたいと思います。それから情報ミーティングですね、今年は早めから企画して1回は出て欲しいと思います。夜間例会を増やしていきますので、皆さんを誘ってきていただければと思います。

最近、奉仕活動をみんなで頑張る、それを頑張るって宣伝しなさいと言われるのですけれども、がんばって宣伝するのではない。それが目的ではないけれど、それをしなさいとされていることに違和感を覚えています。

ただ、そういう伝達があるので、心に留めて、企画を練っていただければいいなと言う程度でやっていきます。ガバナーが来たときにいろいろ言われますので、そういう時は、そういう気持ちでいますとは伝えます。

国際、世界があって、伝達係の地区があって、各クラブがある。クラブが楽しければいい。クラブ中心ですので、1年間何がやりたいか。去年の先輩方がやってきたことをそのままやってもいいですし、自分のやりたいことを話し合って承認を得ていきたいと思っています。

やりたい事というのがこういう計画書として成り立っています。今まで名前があってやってきたこと、これからどうしようかという事あると思います、メリハリつけてやっていきましょう。そういう気持ちはあると言うことで、企画をして、委員長さんの思いが入っているのがこのクラブ計画書になります。皆さん目を通していただいて、1年間ご協力いただければと思います。

幹事年度方針

今村昌根

今年は松尾会長の計画を汲んで、親睦を深めることを1番に思っています。

・連絡事項

9月7日ガバナー補佐訪問

9月28日ガバナー公式訪問

皆様、ご参加お願いいたします。

第1回理事会議事録

会場：クレストンホテル 8月4日 12:00~

出席者：松尾、今村、川原、加藤、武山、水野、田中、藤田、小野、岩田、恵利(敬称略)

議題

1. 会長エレクト推薦委員会の選出日について
2. 青少年交換留学生 帰国時について
3. 社会奉仕委員会事業
名古屋聾学校支援金と名古屋市教育委員会協賛の確認
4. 名古屋丸の内RCチャリティフェス収支報告
5. 地区大会PR動画を流す例会日について
6. 24-25年度 分区幹事選任の件
7. 国際奉仕事業 名古屋姉妹都市協賛金の件

今後の例会予定

7月13日(木) 例会変更「大歓迎会」川由にて 18:30

7月20日(木) 休会(定款第7条第1節(d-1)により)

7月27日(木) 外部卓話 大崎一貴様